



育てよう 緑あふれる 日本の未来

第32回
全国 育樹祭

全国緑の少年団活動発表大会 プログラム



とき

平成20年10月25日(土)

ところ

愛媛県生涯学習センター

主催／社団法人国土緑化推進機構、愛媛県

開催概要

「緑の少年団」は、緑を愛し守り育てる活動を通して、自然を愛し、自らの社会を愛する心豊かな人間に育つことを目的として、昭和35年から全国各地で結成され、現在約3,890団約33万人の子どもたちが活動を行っています。

今回、第32回全国育樹祭の併催行事として、全国から選抜された「緑の少年団」が一堂に会し日頃の活動成果を発表し、少年団相互の研鑽を図ります。

また、交歓集会により交流を深めます。

主催 社団法人国土緑化推進機構、愛媛県

開催日 平成20年10月25日(土)

開催場所 活動発表大会：愛媛県生涯学習センター
交歓集会：ウェルピア伊予

行事内容 活動発表大会 12:10～15:15

	受賞者・出演者受付
	開場
12:10	団旗入場
	開会のことば
	主催者のあいさつ
	歓迎のことば
	励ましのことば
	発表方法の説明・講評者紹介
13:00	活動発表
14:05	休憩
14:20	アトラクション
	(愛媛県立とべ動物園「里山に生きるニホンイシガメ」)
	みどりの奨励賞表彰
	講評
	育成会・育成功労者表彰
15:15	閉会のことば

交歓集会 17:30～19:10



活動発表団紹介

発表団体(県名)	発表題目及び要旨
<p>きたあきた しりつ 北秋田市立 りゅうしんしょうがっこうみどり しょうねんだん 竜森小学校緑の少年団 (秋田県)</p>	<p>広げよう緑、心をつなぐ緑の活動</p> <p>竜森小学校では、昭和30年代から地域の人と一体になり育林活動を続けてきました。主に秋田杉の苗木の植樹・下草刈り・枝打ち・雪起こし・苗探しなどの活動です。さらに広葉樹の苗木の育樹や植樹、奉仕活動などを行ってきました。この活動は地域を活性化させ、子どもたちに自信と誇りをもたせることにつながりました。緑を広げる活動は、子どもたちと地域の人々の心をつなぎ、全国へ発信しています。</p>
<p>しんじょうし 新庄市 みどりの しょうねんだん (山形県)</p>	<p>環境を守る みどりの少年団活動</p> <p>校庭の木々の落ち葉を集めて堆肥にし、畑に入れて農作物を育てたり、プランターに入れて花いっぱい運動に活用したりしています。花にかける水も雨水も使います。自然にあるものが、次のものに役立っている循環型社会の仕組みを学び、実践しています。また、クリーンアップキャンペーンに参加して指首野川をきれいにし、そこに住む絶滅危惧種「イバラトミヨ」の観察を続け、卵を孵化させ放流するなど、環境を守る活動を展開しています。</p>
<p>とがはな 利賀花と みどりの しょうねんだん (富山県)</p>	<p>私たちの利賀いっぱい!</p> <p>カシノナガキクイムシの被害を受けた樹木を利用し、一昔前まで地域で盛んに行われていた炭焼き活動。森の中に住む野鳥のための巣箱づくり。冷たくきれいな水にしか生息することのできないイワナの飼育。地域の特産品そばの栽培とそば打ち。地域の人とふれあひながら花を育てるフラワーロードづくりなど、利賀の自然や人々とのふれあひを通して学んできたことを紹介します。</p>
<p>にしだにみどり しょうねんだい 西谷緑の少年隊 (愛媛県)</p>	<p>自然とともだち</p> <p>本校では、総合的な学習の時間や地域ぐるみの活動となっている「自然体験教室」を通じて緑の少年団活動を行っています。総合的な学習の時間には、実験や観察をとおして森林や河川の現状を確かめ、竹炭焼きやエコ・バッグ作りなどの環境改善への取組を行いました。自然体験教室では、学校林を水源とする棚田での米作りや学校林の保全活動を行っています。これらの学習活動により、児童は緑を愛し、緑を守ろうとする気持ちを高めています。</p>
<p>ふくひらみどり しょうねんだん 福平緑の少年団 (鹿児島県)</p>	<p>地球に緑を 桜島を緑に</p> <p>福平緑の少年団は、鹿児島県鹿児島市、福平校区向原子どもの会の希望者17名で活動しています。年間の主な活動は、森林学習(緑の教室)、ドングリを拾って育苗する(どんぐりの学校)、鹿児島島のシンボル桜島の溶岩原に緑豊かな照葉樹の森をつくるための植樹活動や、鹿児島県の森林の体験活動支援事業の助成を受け、間伐体験、シイタケの駒打ち体験などを行いました。また、地域の老人クラブの方々と共に花いっぱい運動を行っています。</p>

「みどりの奨励賞」受賞団体

- | | |
|---|--|
| 1 | きた あき た し りつ りゆう しん しょう がっ こう みどり しょう ねん だん
北 秋 田 市 立 竜 森 小 学 校 緑 の 少 年 団 (秋田県) |
| 2 | しん しょう し み ど り の しょう ねん だん
新 庄 市 み ど り の 少 年 団 (山形県) |
| 3 | と が はな と み ど り の しょう ねん だん
利 賀 花 と み ど り の 少 年 団 (富山県) |
| 4 | にし だに みどり しょう ねん たい
西 谷 緑 の 少 年 隊 (愛媛県) |
| 5 | ふく ひら みどり しょう ねん だん
福 平 緑 の 少 年 団 (鹿児島県) |

(注)「みどりの奨励賞」は、日頃優れた活動を行っており、かつ今後の発展・充実が期待できる団体を対象に贈呈されるものです。

緑の少年団育成会・育成功労者

【個人の部】

- | | |
|---|-------------------------------|
| 1 | おか だ たか しげ
岡 田 貴 茂 (鳥取県) |
| 2 | ど き ゆたか
土 器 豊 (岡山県) |
| 3 | まつもと ふ じ お
松 本 不 二 雄 (長崎県) |
| 4 | た じり あきら
田 尻 昭 (熊本県) |
| 5 | まつ だ しげ みつ
松 田 重 光 (鹿児島県) |

【団体の部】

- | | |
|---|---|
| 1 | り ふ ちょう しょう ねん だん いく せい かい
利 府 町 み ど り の 少 年 団 育 成 会 (宮城県) |
| 2 | きょくとうしょうがっこう しょう ねん だん し えん かい
旭 東 小 学 校 み ど り の 少 年 団 支 援 会 (愛知県) |
| 3 | み かわ りん けん きょう ぎ かい
美 川 林 研 グ ル ー プ 協 議 会 (愛媛県) |



アトラクション



「里山に生きる ニホンイシガメ」

愛媛県立とべ動物園では、2000年より、ニホンイシガメの保護活動を継続しています。その中で、ニホンイシガメが水辺だけで活動しているのではなく、周囲の田畑や林・森にも生活圏が及んでいることがわかってきました。彼らの保護のためには、里山を守っていかなくてはならないのです。樹木や林・森と彼らはどんなつながりがあるのでしょうか？

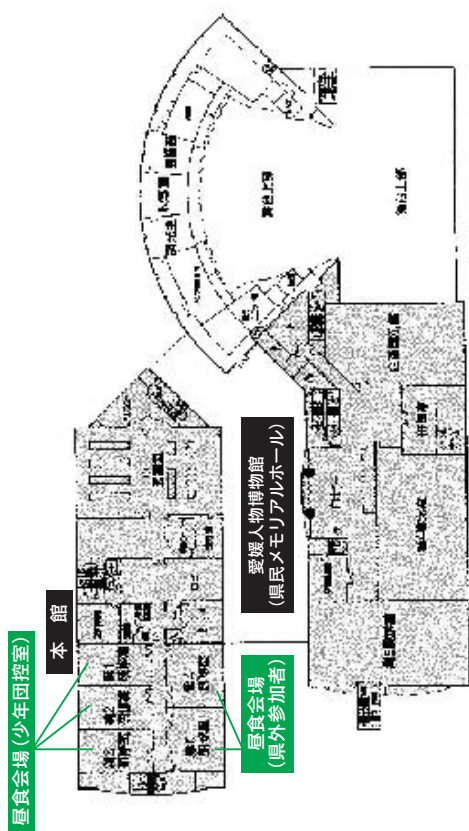


ニホンイシガメの赤ちゃん

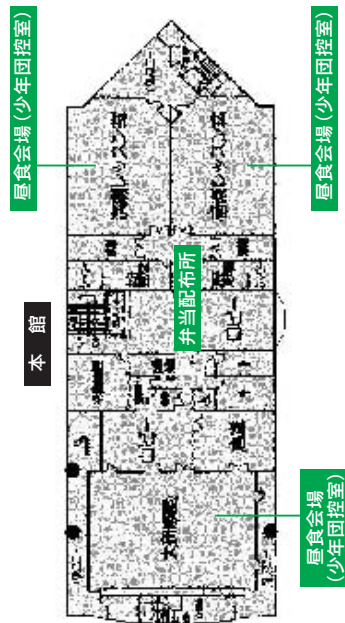
MEMO

会場配置図

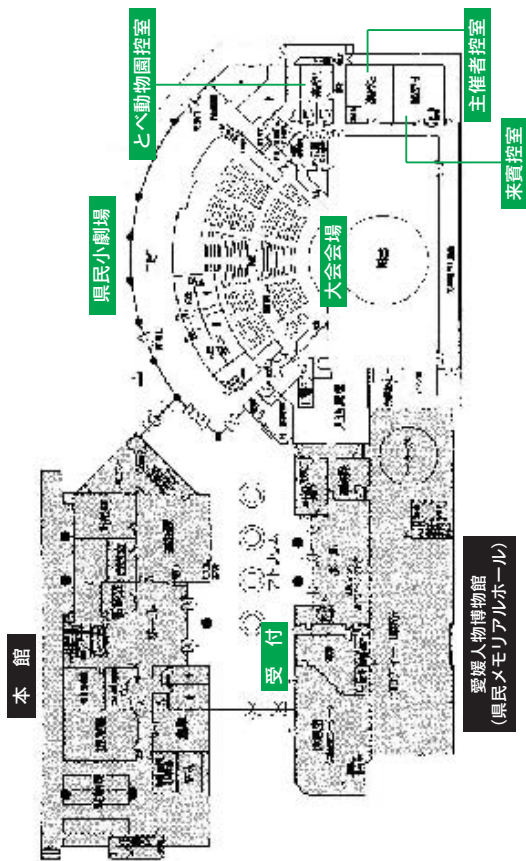
3F



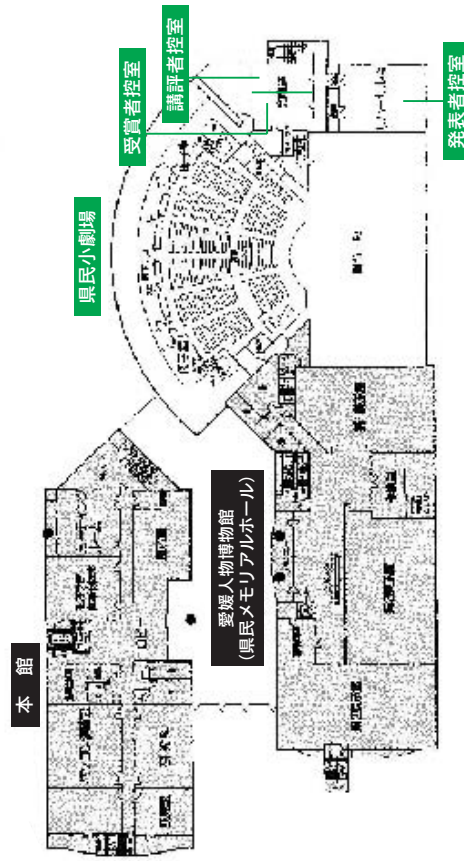
4F



1F



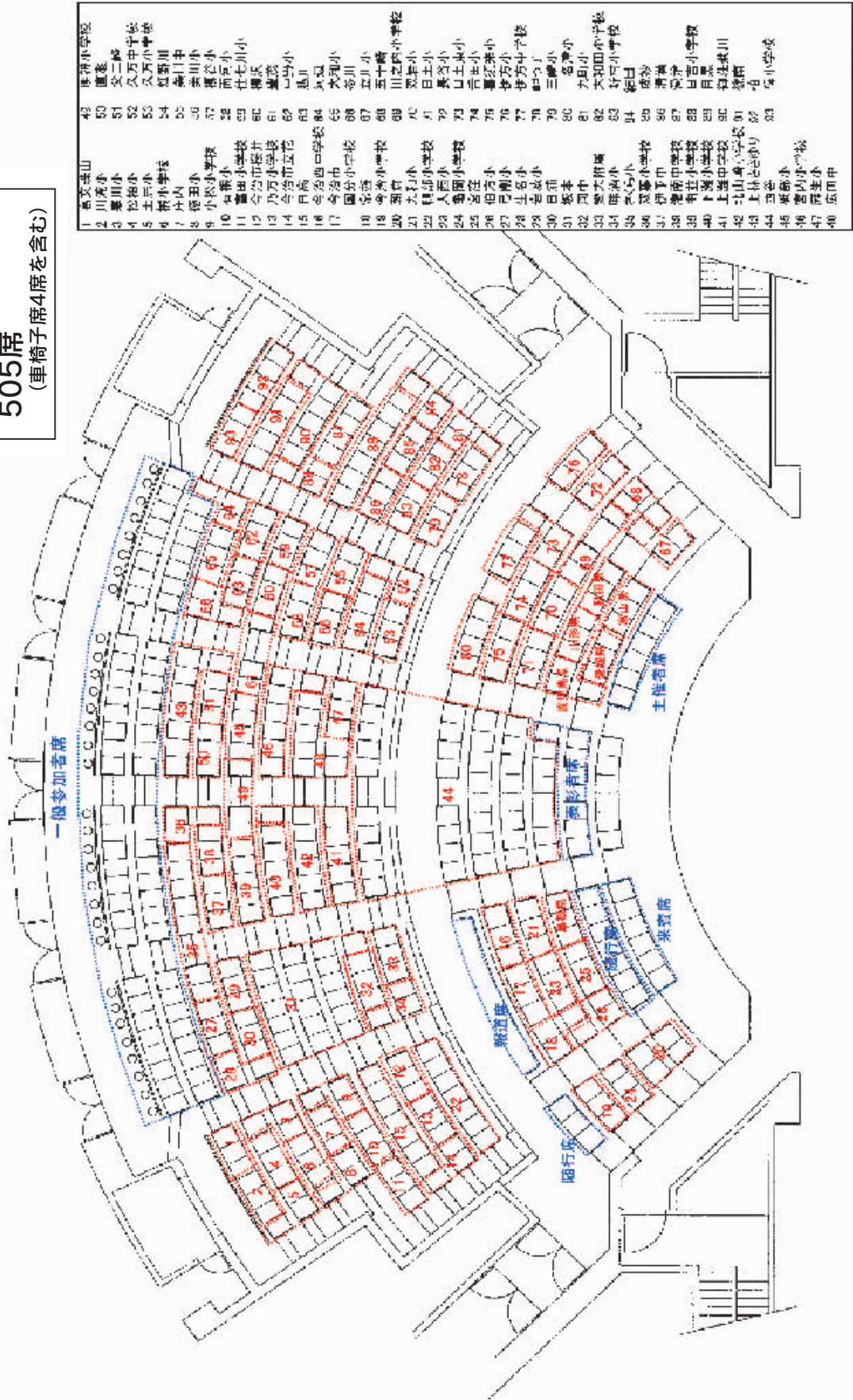
2F



会場配置図

愛媛県生涯学習センター県民小劇場ホール座席表

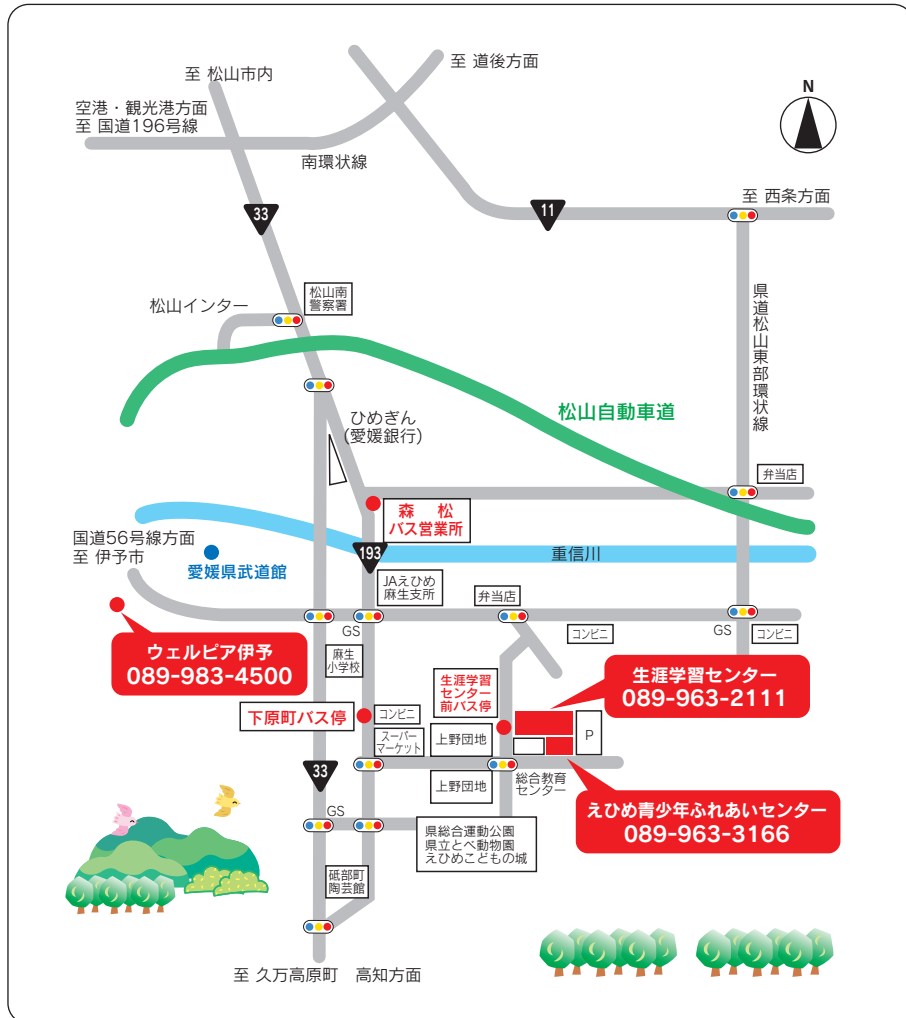
505席
(車椅子席4席を含む)





育てよう 緑あふれる 日本の未来

第32回 全国育樹祭



全国緑の少年団活動発表大会交歓集会

とき 平成20年10月25日(土)

ところ ウェルピア伊予